

山 広報 令和3年(2021)

10 月号 No.772

きなりの郷とは… 純粋、素朴、まざりけのないと言った意味で、「本物の暮らしのある村」という願いを込めた言葉です。

きなりの郷

下北山



赤ちゃん誕生祝い

令和3年9月
第3回下北山村議会
9月定例会を開催

9月村議会定例会が9月7日(火)から9月14日(火)までの8日間、決算審査特別委員会を挟み、開催されました。

議事日程として、議長の諸般報告、議会における会議時の新型コロナウイルス感染症予防対策についての議長の発議、村長行政報告、議員2名による一般質問、庁舎並びに公共施設等整備検討特別委員会中間報告が和田委員長から行われた後、議案として計画の変更が1件、条例の制定が1件、条例の改正が4件、固定資産評価員選任の他人事案件が1件、令和3年度一般会計及び特別会計補正予算6件、意見書の提出を求める議員発議が1件上程され、すべて原案通り可決されました。

そして、令和2年度一般会計及び特別会計決算認定等の9議案については、決算審査特別委員会に付託され、9月14日決算審査特別委員会委員長より決算審査報告が行われた後、原案通り認定されました。また、追加議案として下北山村過疎地域持続的発展計画の策定について及び、下北山村過疎地域における固定資産

税の課税免除に関する条例についての2議案が提出され、原案通り可決されました。

議案は次のとおりです。

★下北山村辺地総合整備計画の策定について

★下北山村空家等対策協議会条例の制定について

★下北山村手数料徴収条例の一部を改正する条例について

★下北山村立学校設置条例の一部を改正する条例について

令和4年4月1日より、これまでの下北山小学校、下北山中学校の2校が、下北山村立下北山小中学校と学校名を改め義務教育学校として開校します。

※義務教育学校とは前期・後期課程の9年生学校です。

★下北山村立学校給食センター条例の一部を改正する条例について

学校名が改められることによる改正です。

★下北山村歴史民俗資料館設置条例の一部を改正する条例について

学校名が改められることによる改正です。

★下北山村固定資産評価員の選任について

谷口英雄住民課長が選任されました。

★下北山村固定資産評価審査委員会委員の選任について

任期満了に伴い、竹本容大氏、森岡哲也氏、上平保夫氏の選任が同意されました。竹本・森岡氏は再任となります。

★令和2年度下北山村一般会計歳入歳出決算認定について

★令和2年度下北山村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

★令和2年度下北山村国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定について

★令和2年度下北山村簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について

★令和2年度下北山村池の平公園管理運営特別会計歳入歳出決算認定について

★令和2年度下北山村スポーツ公園管理運営特別会計歳入歳出決算認定について

★令和2年度下北山村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

★令和2年度下北山村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

★令和2年度下北山村基金の運用状況認定について

★令和3年度下北山村一般会計補正予算(第2号)

5,769万円が追加補正され総額18億4,821万円となりました。

歳出の主な補正の内容は、ふるさと納税額の増加に伴う返礼品費や手数料で1,527万円、ふるさと納税基金積立金2,650万円、協力隊運営費327万円、修繕に伴う簡易水道特別会計への繰出金257万円、義務教育学校新校旗90万円、陶芸施設修繕73万円等の増額です。

★令和3年度下北山村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

一部被保険者保険税額の増額により9万円が追加補正されました。

★令和3年度下北山村簡易水道特別会計補正予算(第1号)

各所浄水場設備の維持修繕料350万円が追加補正されました。

★令和3年度下北山村池の平公園管理運営特別会計補正予算(第1号)

公園管理及びハウス管理の修繕料29万円が追加補正されました。

★令和3年度下北山村スポーツ公園管理運営特別会計補正予算(第1号)

ふるさと村管理費及び、きなり館管理費の修繕料等78万円が追加補正されました。

★令和3年度下北山村介護保険特別会計補正予算(第2号)

1,562万円が追加補正され総

額18億4,821万円となりました。

★令和3年度下北山村一般会計補正予算(第2号)



額2億883万円としました。歳出の主な補正の内容は、介護保険システム委託料121万円、償還金1,228万円、介護給付費準備基金積立金213万円が追加補正されました。

★発議第4号 「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について」

全会一致で衆参両議院、内閣総理大臣を始めとする関係大臣への意見書の提出が採決されました。

追加議案は次のとおりです。

★下北山村過疎地域持続的発展計画の策定について

★下北山村過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例について

●その他報告関係として、次の19件の報告がありました。

★令和2年度下北山村事務報告について

★令和2年度一般財団法人下北山むらづくりセンター事務報告について

★令和2年度社会福祉法人下北山村社会福祉協議会事務報告について

★定例監査結果の報告について

★令和2年度決算に基づく下北山村健全化判断比率の審査結果について

★下北山村子ども医療費助成条例施行規則の一部を改正する規則について

★下北山村心身障害者医療費助成条例施行規則の一部を改正する規則について

★下北山村ひとり親家庭等医療費助成条例施行規則の一部を改正する規則について

★下北山村重度心身障害老人等医療費助成条例施行規則の一部を改正する規則について

★下北山村立保育所条例施行規則の一部を改正する規則について

★下北山村健康保険給付規則の一部を改正する規則について

★奈良県移住・就業・起業支援事業における下北山村移住支援金交付要綱の制定について

★下北山村低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分）支給事業実施要綱の制定について

★下北山村南和圏地域生活支援拠点事業実施要綱について

★下北山村定住促進事業住宅家賃助成金交付要綱の全部改正について

★下北山村移住体験支援補助金交付要綱の一部改正について

★下北山村インフルエンザ予防接種費用助成事業実施要綱の一部を改正する要綱について

★下北山村過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例施行規則について

《一般質問》

質問者：和田議員

森林経営管理制度と森林環境譲与税について

【質問】森林環境譲与税の譲与が令和6年度からの課税に先立ち令和元年度から始まっています。

森林環境譲与税の使い道は間伐や人材育成・担い手確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用と示され使途は公表が前提となっています。そして、譲与税の前倒しは森林経営管理制度を進めていくことが前提になるのではないかと思います。

地域おこし協力隊を中心に現在、自伐型林業を進めています。自伐型林業の先行きが不透明ではないかと思っています。以前、山林に関するアンケートを取られ、境界確定が40%、

村に寄付や管理を望むものが30%と聞いています。

今後、本村全体の森林を長期的にどのように管理していくのか、自伐型林業を含め、村民に理解される分かり易い計画、取り組みを見える化して示して頂きたいと思っています。

【答え】農林建設課長

森林環境譲与税については令和元年度874万円、2年度が1,857万円で、元年度は主に合同校舎の木質化費用に使っております。2年度については間伐事業補助金、山林管理林政アドバイザー委託事業、森林環境教育負担金、集落環境整備事業補助金と残りは基金に積立しています。

村の取組として自伐型林業による森林整備を目指しています。里山を中心に村内には対象森林が300haあり、現在佐田地区の山林をモデル地区として実践し、国の補助事業を活用した場合の収支状況を検証し、施業のための補助施策を検証・検討しています。また、自伐型林業に従事する協力隊は現在、佐田地区に続き令和4年度から池峰地区での施業を進めるべく、林政アドバイザー事業を活用し、作業道の計画を含む自伐型林業が可能な場所を選定、プランニングし山林所有者と交渉を進め

ています。

本村の長期的な森林の管理については、奥山の民有林や国立研究開発法人森林整備センターの分収造林事業と、集落に近い森林に分類し、森林所有者自らと、吉野きたやま森林組合、村等で管理して行くと考えており、村としては小規模で所有者が多く管理・整備が行き届いておらず、かつ自伐型林業での作業道の設置と施業が可能な森林の管理・整備を行っていくことを考えています。そして、この取組は人材育成、集落環境や獣害対策にも繋がっていくと考えています。今後森のビジョンづくりを見える化してお示ししたいと考えております。

【答え】村長

森林経営管理法に基づいて、経営管理が適切に行われていない森林のうち、施業に適した森林は、村が紹介して意欲のある事業者に施業を委託し、林業経営に適していない奥山や急峻な地形の森林については、自然のまま管理していくのが望ましいのではないかと考えています。現在、村内では自ら森林を管理されている大規模所有者や森林組合に管理を委託されている森林所有者等様々おられますが、自伐型林業は、集落に近い里山の管理を中心にやっていくと

いったように、棲み分けができればよいのではないかと考えています。

質問者：平井議員

役場移転と公共施設について

【質問】役場の移転工事がいつから行われ、いつ終わるのか。その後の診療所や村営住宅、教員住宅など老朽化した公共施設の建替えやリフォーム等、スケジュールを明確にして頂くことで村民の理解や計画が進みやすくなると思いますが、今後の予定や費用をお教えください。

【答え】総務課長

役場庁舎については、令和2年度末に空き校舎となった旧小学校を移転場所として、改修・新築の比較検討を行うため、移転調査業務を実施しました。今年5月にその調査結果の内容説明には議員の皆さんの出席を頂いております。

議会においても特別委員会の設置により桜井市役所、奈良県橿原総合庁舎の視察を行ったと聞いております。

現在村では村民の皆様からのご意見を頂くべく各地区の区長、各種団体の代表からなる庁舎移転等の検討委員会を立ち上げ、旧校舎の改修利活用を基本とする村の考えや、旧校舎の耐震性、比較検討内容、財政負担等の説明会の開催を予定してお

り、新型コロナウイルス感染症拡大による影響により開催を見合わせて来ましたが9月中の開催を考えています。

庁舎移転工事については議会や村の検討委員会での方向性が決定次第、基本計画、実施計画に1年程度を要し着手が出来ると考えております。

また、その他の公共施設の修繕や建替えの時期や内容につきまして、公共施設の再編プロジェクトチームを立ち上げ、必要があればコンサルタントにも業務を依頼するなかで、具体的な対応を検討する計画で、費用予算の算出についても、プロジェクトチームによる再編計画の検討の中で算出して行くこととなりますので、今後再編計画検討内容と共にお知らせしていく予定としております。

【答え】村長

庁内で検討会を立ち上げて全体的な構想をつくろうと話を進めております。庁舎の方向性が決まり次第進めさせて頂きたいと思っております。

全国一斉「社会奉仕の日」清掃作業実施

「社会奉仕の日」(9月20日)とは、地域社会に対する感謝と高齢者の活力を示すため、全国老人クラブ連合会が全国運動として提唱してきました。

本村でも、村老人クラブ連合会が毎年恒例行事として計画し、各老人クラブ会員の方々が20日早朝より国道及び県道・村道の空き缶・空き瓶拾いを実施しました。

降雨が心配される天気でしたが、手際よく作業を行っていた結果、降雨前に終了でき、軽トラック一台分のゴミを回収しました。

老人クラブ会員の皆様、本当にありがとうございました。



いつまでも、お元気で、 敬老祝い金を交付しました

9月の敬老月間に入り、敬老と長寿を祝福し、9月13日(月)村より敬老祝い金を交付しました。

当日は、米寿祝い(88歳)・喜寿祝い(77歳)を役場職員が、また長寿祝い(90歳以上)については南村長がいこいの郷デイサービスセンターやご自宅を訪問し、「いつまでもお元気で」とお祝いの言葉と共に祝い金をお一人お一人に手渡しました。

また、来年1月に百歳になられる中門サダ子さんには、菅総理大臣と荒井奈良県知事より、祝状と記念品が贈られました。

これからも健康の保持・増進にご留意され、いつまでもお元気で

区 分	男	女	計
喜寿祝	2	16	18
米寿祝	6	9	15
長寿祝	15	43	58
計	23	68	91

今後とも長寿を保たれるようお祈り申し上げます。
なお、今年交付された人数は表のとおりです。



祝状を受け取る中門サダ子さん



いこいの郷デイサービスセンターで祝い金を受け取ったみなさん

赤ちゃん誕生祝い金を交付しました。

9月16日(木)赤ちゃんの誕生を祝福し、あわせて健やかな成長を願い、「赤ちゃん誕生祝い金」が交付されました。



小野 ^{ここな}心々椰ちゃん(父・正晴さん 母・晴美さん)
(令和3年2月5日生まれ)
「穏やかに元気に大きくなってね」



仲 ^{ふうすけ}風祐くん(父・怜里さん 母・奈央子さん)
(令和3年4月19日生まれ)
「下北山村に素敵な「風」を運ぶ、
明るく元気な男の子になってね♪」



牧 ^{のぞみ}希ちゃん(父・順也さん 母・絢さん)
(令和3年5月6日生まれ)
「お兄ちゃんたちに負けないくらい元気に育ってね」



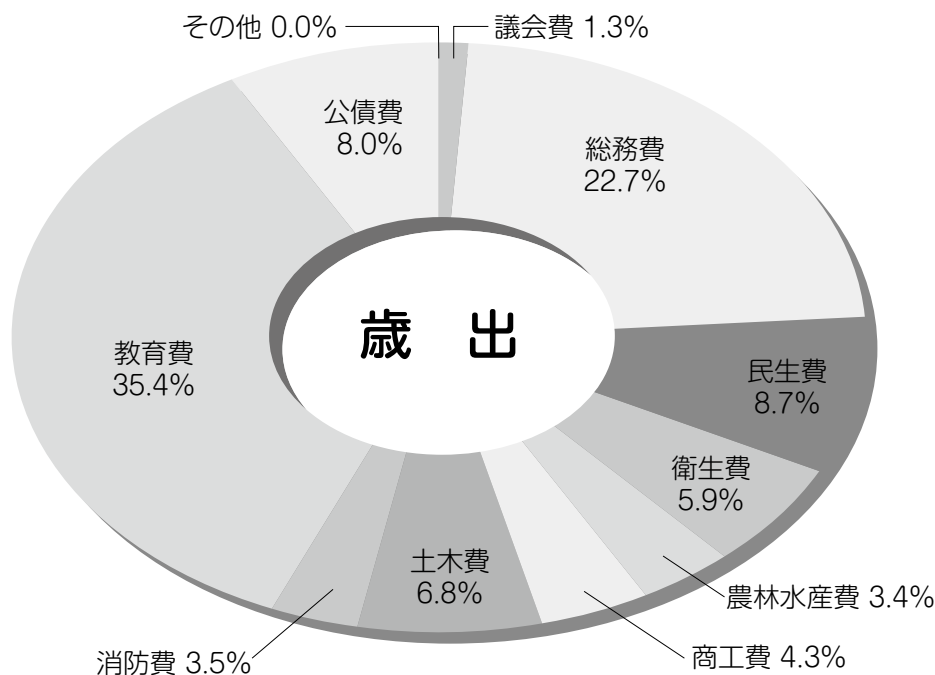
歳出 34億1,762万0千円「一般会計と特別会計の総合計」

歳出 30億5,459万7千円(363,023千円の増)

認されました。その概要について報告いたします。

会 計

歳出 28億3,886万1千円



一般会計 (歳入)

(単位: 千円)

村 税	地 方 交付税	分担金及び 負担 金	使用料及び 手 数 料	国庫支出金	県支出金	財産収入	寄附金	繰入金	村 債	その他	合 計
242,737	869,427	21,331	76,596	307,419	87,062	14,687	31,097	367,034	732,500	188,194	2,938,084

一般会計 (歳出)

(単位: 千円)

議会費	総務費	民生費	衛生費	農 林 水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	その他	合 計
35,576	642,755	246,214	168,706	97,339	122,480	193,918	99,591	1,004,701	227,574	7	2,838,861

基金の状況 (一般会計分)

(単位: 千円)

基金の名称	令和元年度末 現在高	令和2年度末 現在高	基金の名称	令和元年度末 現在高	令和2年度末 現在高
財 政 調 整 基 金	1,790,321	1,495,448	公 共 施 設 基 金	7,845	40,556
減 債 基 金	123,553	123,622	消防団員特別報酬基金	60,357	60,702
庁 舎 建 設 基 金	300,314	360,474	漁 業 施 設 基 金	11,364	9,574
高齢者福祉施設基金	255,877	256,881	そ の 他	171,818	171,151
			合 計	2,721,449	2,518,408

上下北山衛生一部事務組合

(単位: 千円)

歳 入	歳 出	差 引
135,932	106,930	29,002

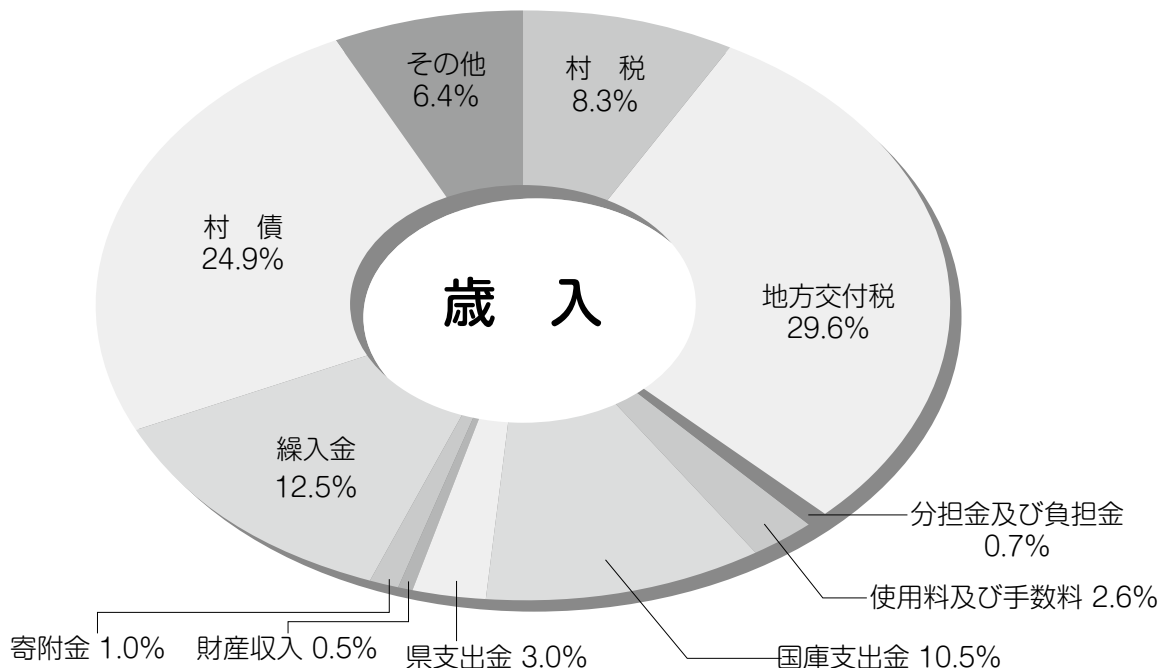
令和2年度 決算 歳入 35億4,442万3千円

〔前年度決算と比較〕 歳入 31億6,573万0千円(378,693千円の増)

令和2年度決算につきましては、9月定例議会で承

歳入 29億3,808万4千円

一 般



特別会計

(単位: 千円)

	国民健康保険	診 療 所	簡 易 水 道	池の平公園	スポーツ公園	介 護 保 険	後期高齢者	合 計
歳 入	131,493	106,254	53,174	13,209	78,740	201,265	22,204	606,339
歳 出	130,946	96,772	52,188	12,719	76,959	187,315	21,860	578,759
差 引 額	547	9,482	986	490	1,781	13,950	344	27,580

下北山村財政健全化判断比率

☆健全化判断比率 (法第3条第1項関係)

	令和元年度数値	令和2年度数値	早期健全化基準	財政再生基準
実 質 赤 字 比 率	—	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	—	—	20.0%	30.0%
実質公債費比率	6.0%	6.1%	25.0%	35.0%
将 来 負 担 比 率	—	—	350.0%	

注) 実質赤字比率並びに連結実質赤字比率の数値欄の「—」は、黒字のため比率がないことを表しています。
将来負担比率については、将来負担すべき実質的な負債がないため、数値欄に「—」と表しています。

★資金不足比率 (法第22条第1項関係)

	令和元年度数値	令和2年度数値	経営健全化基準
簡 易 水 道 事 業	—	—	20.0%

注) 数値欄「—」は、資金不足額がないことを表しています。

一般国道169号が高規格道路に指定されました

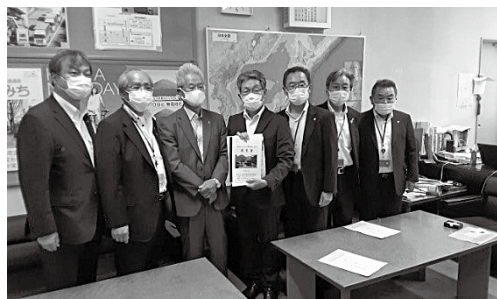
「奈良県新広域道路交通ビジョン」及び「奈良県新広域道路交通計画」が令和3年7月に策定され近畿ブロック（近畿地方整備局）において、一般国道169号（橿原市～下北山村）が広域道路ネットワーク路線の「奈良中部熊野道路」として高規格道路に指定されました。

また、奈良県では「奈良県道路整備基本計画」において、新規事業化の調査路線として「前鬼～音枝」間が令和元年10月に決定されました。

村では、これまで上北山村、川上村、下北山村の三村で構成する「国道169号改良促進三村協議会」で昭和60年代から国土交通省、国会議員、奈良県等へ要望活動を実施してきました。その中で、上北山村～川上村の伯母峯峠道路が直轄権限代行業により事業化され、平成30年12月に起工式が執り行われ工事が進められています。

現在、下北山村管内では奈良県が新規事業化に向け前鬼～音枝間の調査及び老朽化した前鬼橋、トリワ谷橋の調査を行っています。

※高規格道路とは、高速自動車道やこれと一体となって機能する道路で、サービス速度が概ね60km/hの道路



引き続き、三村協議会や奈良県、三重県、和歌山県の関係市町村と連携し、安全で安心な災害に強い道路整備の実現に向け要望活動を行います。

国土交通省 村山一弥道路局長への要望（令和3年7月15日）

（左から参議院議員：堀井巖議員、川上村：栗山村長、上北山村：山室村長
国土交通省：村山一弥道路局長、熊野市：河上市長、下北山村：南村長
北山村：山口村長）

秋の交通安全県民運動・啓発活動が実施されました

9月21日～9月30日の「秋の交通安全県民運動」の実施に合わせ、9月21日交通安全協会吉野支部と同協会下北山分会の交通安全啓発活動が保小中合同校舎にて実施されました。

今回の啓発活動はコロナウィルス感染症の再拡大が続いていることから、一般国道における通行者への啓発を改め、活動にあたる協会の人数を縮小する中で、合同校舎を訪問し、登所、登校に合わせ、園児、児童、生徒を対象に啓発物品の配布を行いました。

今秋の県民運動では「子供と高齢者等歩行者の安全確保」「夕暮れ時や夜間の事故防止と交通安全意識の向上」「自転車等の安全確保と交通ルールの遵守」「飲酒運転等の悪質・危険運転の根絶」がスローガンとなっています。

運動期間は終わりましたが、こ



れからも交通ルールを守り、安全運転をお願いします。



特集 Vol.13

村民憩いの場

村カフェ

村の「おいしい」を届けます 第3回

学校給食を村民に

下村恵見さんは、実家が営む旅館で働いた後、村の給食センターに長年勤めていました。

定年退職後、村の人にも学校給食を食べてもらいたいと思っていた下村さんは、西岡さんに声をかけてもらい今年の5月から土曜日限定でランチとテイクアウトを始めました。

ランチメニューは週替わり



下村恵見さん

営業日／毎週土曜日9:00～15:00

(無くなり次第終了)

☎090-7884-9086

たいむ



栄養バランスなどを考えて作られた昔懐かしい給食メニュー

で、懐かしの給食メニューをもとに作られています。

食材には村内で育てられた野菜なども使われており、生徒に人気だった「鶏肉のから揚げレモン風味」は村の方々にも人気のメニューとなっているそうです。

下村さんは今後の目標として「村の食材を使っておいしいものを提供したい」と語ってくださいました。

下北山村の野菜を使ったスパイスカレー

日曜日に村カフェでカレーを提供しているのは地域おこし協力隊員の岡弘明さん。カレー屋巡りが趣味で、知り合いのお店で少しの間、手作りのカレーを販売していたとき、「おいしい！」と食べてくれるお客さんの姿が嬉しくて、本格的にカレーを作り、自分の店を持ちたいと思ったのがきっかけだそうです。

地域おこし協力隊制度で下北山村を知り、個性のあるカレーを作りたいと思っていた岡さんは、「ここなら自分の育てた野菜を提供しながら地域に根ざした活動ができる



岡 弘明さん

営業日／第1,3(5)日曜日
11:30～14:00(無くなり次第終了)
☎090-5125-6874



Shimokita yama village
YAREYO

新鮮な野菜や魚を使った、化学調味料など不使用のスパイスカレー。

かもしれない」と考えました。そんな岡さんのカレーは土曜朝市の野菜や自家製のハーブなどがふんだんに使用されています。

岡さんは本場インドの家庭や屋台の味を提供しているオーガニックインドカレーのお店でカレー作りを学びました。いわゆる「現地系カレー」という部類で、他とは違った個性ある美味しいカレーを食べてもらうために、日々カレー作りを精進しています。



西岡千種さん

さかのぼること6年前、村を愛する村民が集まり下北山村を「日本のふるさと」に百年かけて、みんなで作る下北山村まるごと自然公園、通称「しもまる」として、村の振興に関わる活動をはじめました。そしてその活動の一環として生まれたのが「村カフェ」です。自分の夢や可能性にチャレンジし、村の活性化に繋げる場として、今年4月からオープンしました。「ぼちぼちいこら」では種類豊富な面白いボードゲームなどを通して人の交流が生まれる場所になっています♪是非ご利用ください。

ぼちぼちいこら／喫茶 営業日／毎週火曜日13:00～18:00 ☎090-1623-7472

★次回は「おべんとう天照」を紹介します！

令和3年度KGCクラブ チャンピオン選手権決勝結果

順位	氏名	1回目	2回目	3回目	合計
優勝	勝岡 和昌	35	29	33	97
準優勝	面岡 道則	34	36	31	101
3位	伊庭 康仁	35	35	35	105
	谷口 英雄	37	33	35	105
5位	山本 静夫	35	37	37	109
6位	中村 良行	38	37	35	110
7位	羽根田 達	33	38	40	111
8位	和田 晃裕	33	44	34	111
9位	中岡 詳次	40	34	38	112
10位	勝平 芳明	36	35	43	114

上位の成績は次の通りです。
優勝しました。
今年から、予選を行うのではなく、当日に決勝大会を行いました。前半戦は勝岡さんが64打のトップで折り返し、続いて面岡さん、伊庭さん、谷口さんが6打差の70打で後半戦へ。結果、大きく差を詰めることが出来ず、勝岡さんが優勝しました。

勝岡和昌さん、 3年ぶり3度目の 優勝！



協力隊と支援員のつづき

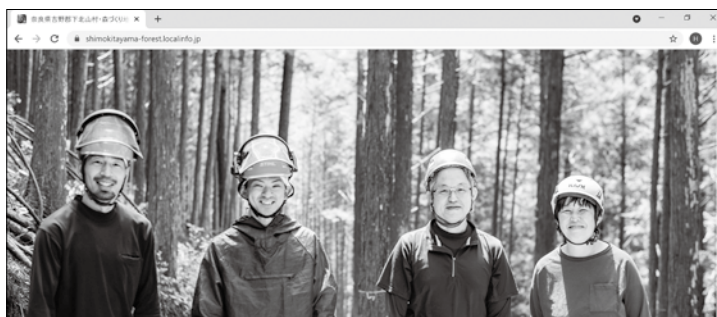
その98

今月号は安井が
担当します。



こんにちは。林業チーム 担い手 安井です。昨年5月に村に来てから、早1年半が経ちました。林業技術のスキルアップとともに今後、山に携わりながら安心して暮らしていける道筋づくりに日々、奮闘しています。現在、卒業後の自立に向けて、仲間のメンバーとともに林野庁主催の「サステナブル フォレスト アクション2021」という林業の課題解決に向けた新規事業開発プログラムに参加しています。取組みの過程で、林業課題の洗い出しなどをする一方、林業の魅力や楽しさについても考える良い機会になっています。私自身15年、林業に携わっていますが、これまでは、仕事を休まざるを得ないようなケガを幾度も経験してきました。それでも林業を続けてきた理由って何だろう？(自問自答)とあらためて考えさせられています。頭、体、五感をフル稼働しながら、自然と対話する。どの木を残し、どんな山をつくるか。その営みは、とても創造的。木の一生は長く、人、一人の人生では完結しない。何世代とつながってはじめて成り立つ林業という仕事は、木を通じて前の世代の息遣いを感じ、そしてまた自分の営みも木の年輪に刻まれ、後世に残る。現代の産業でこんな「人の時間軸を越えていく」仕事というのは他にはないと思います。だからこそ難しさもありますが、その分、おもしろい！林業って良い仕事だなとあらためて感じる今日この頃です。

そしてこの度、私を含め、森づくりに関わっている協力隊のホームページを開設いたしました！日々の活動内容からそれぞれの想いなどとても魅力的な内容になっています。パソコン、スマホ、タブレットなどで下記URLから閲覧できます。QRコードからもアクセス可能です。是非ご覧ください！



奈良県吉野郡下北山村・森づくり地域おこし協力隊

下北山村には、森林管理・森林整備・森林利用に関する地域おこし協力隊が複数活動しています。森林整備の取り組み、地域活性化を中心とした活動など、様々な分野で関わっています。

<https://shimokitayama-forest.localinfo.jp>



こんにちは 保健師です



秋の気配を感じられる季節となりましたね。秋といえば、『食欲の秋』、『スポーツの秋』、『芸術の秋』。コロナ感染が心配されますが、保健センターでも様々な『秋』を感じられる教室を開催していますので、ぜひご参加ください。

◎懐メロ歌謡教室

芸術の秋！皆さんの大好きな歌謡曲で盛り上がりましょう。音楽を愛する人、歌うことが大好きな人、皆様のご参加お待ちしております。

【日時】 10月12日（火）

午前10時30分～正午

【講師】 福田朝子音楽療法士

【参加費】 無料

【持ち物】 健康スタンプラリー、

飲み物

【送迎】 要事前申込み

◎精神科医師による認知症&心の相談会

松村ストレスクリニック院長 松村一矢先生による『認知症&心の相談会』を開催します。同日に、臨床心理士による相談会も無料で受けることができます。

【日時】 10月24日（日）

午前9時～午後3時

完全予約制（電話で申込）

【相談員】

精神科医師 松村一矢先生

臨床心理士 2名

【参加費】 無料

【送迎】 なし

◎椅子ヨガ教室

スポーツの秋！「何か体を動かしたいけど膝が…」「本格的な運動はちょっと…」という方におススメなのが椅子ヨガです！音楽に合わせてできる体操もあり、楽しく運動しましょう。

【日時】 10月28日（木）

午前10時30分～正午

【講師】 桒井紋子先生

【参加費】 無料

【持ち物】 動きやすい服、タオル、健康スタンプラリー

飲み物

【送迎】 要事前申込み

【お申込み】

保健センター ☎6-00015

※新型コロナウイルス感染予防のため、マスクの着用をお願いします。
※新型コロナウイルスの感染状況によつては、中止になる場合があります。

◎インフルエンザ予防接種の助成について

10月1日より、インフルエンザ予防接種の補助を開始します。本年度は、自己負担が発生します。

村内・村外に関わらず、予防接種費用の一部に対し助成をします。対象年齢に応じて助成額が異なりますのでご注意ください。また、申請時に必要書類がありますので、予め保健センターまでお問い合わせください。

【助成額】

①0歳から3歳未満

1,500円（1回につき）

②3歳から小学生

2,500円（1回につき）

③中学生 2,000円

④65歳以上 2,500円

⑤生活保護及び非課税世帯 2,500円

※助成額は下北山村診療所、村外で接種されても一律です。

【お問い合わせ】

保健センター ☎6-00015

※村内での接種日程、料金に関しましては今月の広報に折り込んでいます。

マイナンバーの平日夜間窓口のご案内

マイナンバーカードの夜間窓口を開設いたします。

夜間窓口の利用を希望される方は、必ず、前日までにご予約ください。ご予約がない場合は、実施いたしません。

お仕事などで昼間来庁することが難しい方は、ぜひこの機会にご利用ください。

【開庁日】

10月19日（火）、11月24日（水）、

12月21日（火）

17時15分～19時00分まで（最終受付は18時50分）

【対象の手続き】

- ・マイナンバーカードの受取り
- ・電子証明書の更新

※証明書類の発行や料金の支払いなど、マイナンバーカード以外に関するお手続きはご利用いただけませんのでご注意ください。ご不明な点等ございましたら、左記までお問合せください。

住民課マイナンバーカード係

☎6-0001

駐在さん通信



高齢者の交通事故が

多発しています

奈良県下における交通死亡事故は、7月末時点で14名の尊い命が失われました。うち6名は歩行中の事故で、6名中4名は横断歩道または横断歩道付近を横断中で発生しています。

この状況から、警察、自治体、関係機関、団体の協力のもと、交通事故抑止活動に取り組んでいるところです。

【村民の皆さんへ】

●車の運転手さんへ

- ・横断歩道を渡ろうとしている人や渡っている人がいるときは、必ず横断歩道手前で停止し、歩行者が安全に横断できるようにしましょう。

- ・夜間走行するときは、ライトを上向き（ハイビーム）に切り替え、歩行者の早期発見に努める

とともに速度を控えましょう。

- ・駐車場でのバックや発進時などは、アクセルとブレーキの踏み間違いがないように落ち着いて運転しましょう。

- ・二輪車を運転するときは、速度を出し過ぎず、ゆとりのある運転をしましょう。

- ・飲酒運転は絶対にしないようにしましょう。

☆車の運転に不安を感じたら、大きな事故を起こす前に、家族で運転免許証の自主返納について話し合ってください。

●自転車を利用する皆さんへ

- ・自転車で道路を通行するときは、車両としてのルールを守るとともに、交通マナーを実践しましょう。

●歩行者の皆さんへ

- ・早朝や夜間に出掛けるときは、明るく目立つ色の服装の着用や反射材を活用しましょう。

- ・道路を横断するときは、急がず慌てずしっかりと安全確認をしましょう。

特殊詐欺にご注意を！

役場職員や警察官が、電話で銀

行の口座や残高を聞くこと、

キャッシュカードを預かることは絶対にありません。電話口でお金の話が出れば「詐欺」と疑ってください。

少しでも不審に感じれば、決して1人で判断せず、家族や警察に相談してください。緊急の場合には、躊躇せず110番通報をしてください。

全国地域安全運動！

安全安心を実感できる社会を実現していくために、地域住民や事業者、自治体、防犯協会、防犯ボランティア団体が行う自主防犯活動を推進することにより、犯罪予防・社会を挙げての安心感を高めしていくことを目的としています。

【期間】

10月11日～10月20日

- ・子供と女性の犯罪被害防止

- ・特殊詐欺の被害防止

- ・住宅及び車両を対象とした窃盗の被害防止

地域ぐるみで、住民一丸となって連携して取り組んでいきましょう。

自衛官候補生採用試験 (任期毎に身分で進路を選択できるコースです)

【資格】

18歳以上33歳未満の方

【受付】

令和3年11月9日（火）まで

【試験日】

令和3年11月13日（土）

【場所】

航空自衛隊奈良基地

(奈良市法華寺町1578)

【試験種目】

学科試験・作文・口述試験・適性検査・身体検査

※説明を受けて初めて知ることなメリットも沢山あります。少しでも興味を持たれた方は遠慮なくお問い合わせください。(説明を聞くだけでも大歓迎です！)

【お問い合わせ・連絡先】

自衛隊奈良地方協力

本部五條地域事務所

電話：(0747)

2213789

担当：山口、

藤原、山岡





てんいち先生



近畿圏パーソントリップ調査にご協力をお願いします!



令和3年9月～11月に、近畿圏パーソントリップ調査を実施します。これは10年に1度実施している調査で、奈良県・国土交通省などが協力して、近畿圏のこれからのまちづくりや交通施策の検討を行うために必要となる情報を得るものです。

本調査は、近畿2府4県にお住まいの方を対象に、無作為に抽出したご家庭を調査対象として調査票を郵送配布し、WEBでの回答、あるいは郵送により回収致します。

内容は、近畿圏内での訪問地や移動目的、利用交通手段など、人の1日の動きのすべてを捉えるものです。

人の動きを総合的に把握する唯一の調査であり、調査結果は、交通計画、道路計画、防災計画等の検討のための貴重な基礎資料となりますので、ご家庭に調査票が届いた方は、調査実施へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

奈良県 県土利用政策室

TEL : 0742-27-7520

奈良県里親支援機関 児童家庭支援センターてんり
住 所 天理市別所町715-3
電 話 0743-85-5567
メール foster-support@welfaretenri.com
H P <http://nara-satooya.com/>



10月は里親月間です!
様々な事情から保護者と「ともに暮らす」ことが難しい子ども達。奈良県では425名(※令和3年3月31日現在)もの子ども達が、保護者の元を離れて施設や「里親」と呼ばれる家庭で暮らしています。
児童家庭支援センターてんりでは、里親の登録方法や子ども達を取り巻く現状など、里親制度に関するご説明を個別に実施しております。申込みは無料です。お気軽にご連絡ください。
子ども達の明るい未来に向かって、里親、始めませんか?

数十年に一度のリュウゼツランが開花

数十年という長い年月をかけ成長し、生涯一度だけ花を咲かせるリュウゼツラン（竜舌蘭）が下池原地区で開花しました。茎の高さは3～4メートルにも及び、周囲の木々を圧倒するような存在感があります。

リュウゼツランとは、メキシコを中心にアメリカ大陸の熱帯地域に自生している多肉植物で、日本でも観賞用として広く栽培されています。

8月上旬に発生した台風9号の強風の影響により茎が折れ、すべてのつぼみが花を咲かすことはありませんでしたが、貴重な開花に訪れた人たちを楽しませてくれました。



つぼみの様子（8月2日）



黄色い花が開花しました（8月25日）



人の動き

令和3年8月31日現在

		先月比	前年同月比
人口	848人	(- 3)	(- 20)
男	393人	(- 3)	(- 5)
女	455人	(± 0)	(- 15)
世帯数	540戸	(- 2)	(- 5)

発行 下北山村役場 〒639-3803
奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983番地
☎(代)07468-6-0001
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>

令和3年8月分の
ふるさと納税実績

納税件数 90件
納税金額 1,289,000円

ご協力いただきました皆様、
ありがとうございました。

謹んでお悔やみ申し上げます

森内 國利さん(佐田)
八月二十三日 逝去
享年八十七才

